



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田眞徳先生へ

先生、わざわざお急がしい中私達に“戦争”が
 “どれほど”こわいのか、“原爆”がどれほどおそろ
 しいものなのか教えてくれてありがとうございます
 ました。先生の話を聞くまでは原爆というも
 のかどれほどひどいものだったのかというこ
 とがあまり分かっていませんでした。しかし、先生の話を
 聞き太陽が自分より600mの所にきた時と同じ熱線
 をあびると聞き絶句をしました。死体は死体で
 も黒こげになつた人や真赤にやけどしている死体を見たく
 ありませんそれでも池田義三さんは死体を運んです
 ごいなと思いました。とても苦しかったと思います。さっき、
 原爆ドームが夜、青い光に包まれライトアップされてると
 話題になっています。先生はこれに対しどう思いますか
 私はとてもなやみました。苦しんだ人達を思いきれいにしているのか
 もと観光客を呼びたいからきれいにしているのか。賛成
 反対で町の人達がざわさわしています。でももし、先生の
 話を聞かなかつたらこいばになやまなかつたと思います。先生のお話
 はとてもほくかがありとても心に残りました。これからもそのお話を世界中に
 広めてもらいたいと思いました。本当にありがとうございます



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は、原爆先生の特別授業に対し、
どんな楽しいことがきけるのかかと
思いました。池田先生がいらして、話し
はじめた時、思わず身をのりだしたなが
ら、しんけんにきいていました。なぜなら、
池田先生の話しが興味深く、生々し
かったからです。私は、原爆のこわ
さが分かっていませんでした。また、
原爆がどんなものなのかも分かりま
せんでした。しかし、池田義三さん
があげた出来事をきいて、とても
こわかったです。原爆のおそろしさ
に対し、義三さんの映像を見て、
"どんなにきょうふた"ったかよく
分かりました。ゴルフボールで、
広島がやけてしまったのは、
争いを始めたからです。だから、私も
このおそろしさが、次の世代にも、
受けついでいきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/17

原子ばくだんは、エノラ・ゲイという
ばくげき機が運んできて、リトルボーイ
という名前という事を初めて知りました。
原子ばくだん投下都市の条件があり、それは、直径5kmを起えて、平野であり、空しうがなかつたところというのがあることを始めて知り、その都市は、広島や長さきだけではなく、小倉、横浜、新がた、京都も候補になっていたことを知り、最初は、京都を1番にしていたが、人類に大事な文化財があるので、広島小倉、長さきの順になり、天気でもどこにするか決めていたことを初めて知りました。原子ばくだんは、投下された後、原ばくドームの近くの地上から600mのところまでふくれあがり、直径200mになり、太陽よりの熱い7000℃になり、地上は、3000℃にもなっていたことを知ってすぐくビックリしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先生のお父様が戦争の兵隊として現世に行
ってらしたことにとてもおどろきました。お父
様の話を聞き、さわくてたまりませんでした。で
も、だんだん話を聞いていくと、お父様が
人々を助けようとする気持ちは伝わってき
て、なんだか、とても元気になりました。

池田先生のお話を聞き、やはり戦争
はいけない物だとあらためて実感し
ました。たった一つの原子爆弾で何万
人の人々が一瞬間にしてお亡くなりになら
れたこと、建物がすべてつぶれ壊さ
れたこと、これに対して私は、これほどの
数をあの一つでぜんぶなくしてしま
ったことに、とても悲しいです。

私は、池田先生が学校に来て、戦争の
話をきいて良かったと思いました。

この話をきいたおかげで、戦争への対
する気持ちは変わりました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田先生 様

先日は、志村第二小学校に来ていただき、
ありがとうございます。めったに聞けない、
広島県のことを話していただきましたが、
その話を聞いて、私は、いんげんに関して、
あつ、だんだん、悲しくなり、やっぱり、広島県
にいた人々が亡くなったと言ったのを聞いて
今、広島県にいる人々もすごく苦しい思
をしていらっしゃるんだとわかりました。
その他にも、広島県に亡くなった、物の名前
をおしえていただいたおかげで、すごく
勉強になりました。本当にめったに
聞けない話をおしえていただき、
本当に、ありがとうございます。
また、おいそがしい中、話をしていただ
き本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、めったに聞くことができないお話をわざわざ学校に来ていただき、ありがとうございました。

先生の話を聞いて、戦争の恐ろしさを知ることができました。池田先生のお父さんが本当に体験をしたお話を聞くことができ、貴重な時間を過ごすことができました。

広島に落とされた原子爆弾の力はものすごく、広島の人約40%が亡くなったと聞きショックを受けました。

また、世界には広島に落とされた原子爆弾よりもっと力が大きいものがたくさんあると聞き不安になりました。

今回の授業で、人を無条件に殺してしまう戦争は二度とやってはいけないと思うことができました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

先日は、原爆の特別授業をして
いただきありがとうございます。
戦争の被害、原爆が落ちた後の
広島の状態、人々の様子、とても苦しく
そして、悲しいものとなっていたと思っ
ます。

私は今まで、社会の授業で戦争
についてふられてもあまり
共感できませんでした。

けれど、池田先生の授業を
聞いて、戦争の事がよく知れ
て良かったです。

これから、日本が、と
平和でいられるように
自分で、できることは
していきたいと思っ
ます。
勉強になりました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業を通して、原爆のおそろしさを改めて知ることができました。また、戦争や、原爆を二度と起こしてはいけなかったと思います。

たった1回だけの原爆でも何万人の火々が死亡したり、被爆した人々もたくさんいるということを教わることができました。教わったのは、原爆のおそろしさだけではなく、ありませんでした。

広島に投下された原爆についても知ることができました。原爆は、ラジオゾンテというものを、パラシュートにつけて、それを、原爆につけて、投下されるということを、はじめて知ることができました。

最後のビデオを見て、原爆は、遠い昔におこったことなのに、今でも涙をたくさん出すくらい、原爆は、さうこくなことなんだと強く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この前は、原爆の恐ろしさや、戦争は二度としてはいけないというのを教えて下さいありがとうございます。

原爆先生の父親の義三さんは、原爆を投下されて被害にあったのにもかかわらず生きていたので良かったです。

原爆はウランが炸裂しかないので、広島を包みこむように爆発したときのしおけき波がでたので、びっくりしました。

また、人が高熱によって炭になってしまい消えてしまうという恐ろしい光景を見て、びっくりしました。やはり戦争はしてはいけないことだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、戦争や原爆の大変さをあらためて知りました。学校や塾の授業だと少し話にふれるだけだったのであまり知りませんでした。

今回、原爆先生がしてくれた話は、先生のお父さんの体験したことで、とても大変だったのだなと強く感じました。写真や図、映像などを見ると、自分の想像をはるかにこえる戦争の悲しさがありました。

テレビなどで、戦争を体験した人たちが、戦争は二度とやってはいけないと言っているのを見たことがありましたが、今回、この授業を受けて、本当にその通りだと思いました。

原子爆弾の中には約60kgのウランがはいっていて、その中の1kgが燃焼したと聞きましたが、もし60kgすべて燃焼していたら、とても大変だと思いました。

私は、原爆先生の授業を受けて絶対に戦争をしてはいけないと思いました。また、戦争をしても何もいいことがないのだと思いました。また、原爆先生のお父さんの体験談という、戦争体験者の話を聞けるのはとても貴重なので、この話を大切に、戦争が起らないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの授業を通して、いろいろなことが分かりました。

その中で、2つ言います。

1つ目は、爆弾の熱さです。爆弾はなんと、約7000℃です。太陽よりも、ぜんぜん熱いので、私が思っていたより上でした。こんなに熱い玉が上から落ちて来ることを想像したら、すごく、おそろしかったです。

2つ目は、原爆先生がある動画を見せてくれました。それは、どういう感じに爆弾を落とされたのかが分かるのと、その周辺にいた人はどうなったかです。その周辺にいた人は、いっしょんにして、消えてしまいました。私はそれを見て、何も言えませんでした。

先生のお話を聞いて、戦争はものすごく怖いことだと思いました。これからは平和が続いてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、歴史が好きなので、原子爆弾のこともそれなりに知っているつもりでしたが原爆先生の話を聞くとぜんぜんしらないことだらけでおどろきました。

原子爆弾のいりよくやぐらのむかいなど原子爆弾のおそろしさをあらためて、いやそれ以上に感じました。ぼくが、原爆先生の話で一番いんげんに残っているのは原爆先生のお父さんの話です。原子爆弾が広島に落ちた後、火暴心土塵に向うなか多くの人が兵隊に助けを求め車によってくる。助けようとしてもかかればおれころけおちる。火暴心土塵にちかづくにつれもう人の形をしたものはいなかった。など、おそろしい話でした。最後にながれた原爆先生のお父さんの話ではなみをこぼしながら話していても胸がいたみました。戦争が原子爆弾でなくなった人やくるしむ人を作りました。あらためて戦争のような争いはとても悲しく、あってはならないことだと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくの前原先生の第一印象は上空で爆発して、熱線や衝撃波で多くの人々が亡くなってしまったということです。しかし、原爆先生の話を聞いて、放射線まで出ていたことがわかりました。しかも、爆発したら、地上に300度の熱が伝わると聞いたので、外にいても家の中にいたとしても、生きられないと思いました。原爆が落とされた都市は広島、長崎ですが、候補になった都市は小倉、横浜、新潟、京都だったのでびっくりしました。

広島市に原爆が落とされ、亡くなった人14万人と最悪な結果になりました。しかし、そのことを原爆先生の話を聞いて、改めて平和の大切さがわかったような気がして、これからも平和な世の中が続いてくことができればいいなと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて初めて
したことがいっぱいありました。戦争の時
に人々が死んでしまうしゃんかんのお話が私
はすごく心に残っています。私は戦争と言う
ことがあまりよくわかりませんでした。でもお話
を聞いているうちに戦争のことにきょうみもち
ました。

私は、広島と長崎だけに原爆が落とされ
たと思っていたけどほかにも4つもこうほ
があったことにすごくおどろきました。一番
私がこうほに上がって落とそうとした所は
横浜でした。東京のとよりの県に落とそうと
こうほがあがっていてとてもびっくりしま
した。

私は、ぜったいに戦争のない国にして
ほしいと思います。なぜなら人々がせくなっ
ていくのを見て人々が泣きさけぶのを
私はとても見られなからです。でも戦争の
ことがよくわかりよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

アメリカ軍は、原爆投下都市をよく話し合っ
て決めて、投下しているときの映像も
とっているのです。よほど、日本に勝ちたい
という思いがあったのだと思います。人間
のみにくさを痛感させられました。

また、日記をみるし、後の人々に原爆の
ことを知ってほしいと願う人々がいる
ことで、今、私たちは、戦争を二度としな
いで平和な世の中であってほしいと強く
思えるのだと気づきました。今まで、私た
ちは戦争、原爆を甘く見ていました。

しかし、話を聞いてとてもショックを受け
ました。皮膚がおちる、うじ虫があく、手を前
にさげて、またまた歩き回るなど、ホラー映画
でしか見たことのない様子が実際に、そして
私たちと同じ日本人の中にいる。平和な世
界は、ずっと続けるべきと強く、より思いまた



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、原爆の力を改めて
知りました。いつもどおりだったはずの風景、いつもどおりだった
はずの生活が原爆によって一瞬間でうばわれてしまったからです。

一つの原爆で、平和な町などが地獄のような世界に
変わってしまったんだと思うと、私もゾッとしました。

また、たくさんの人々の命がなくなって、悲くなりました。

特に、おどろいたことは、候補になった都市の広島、小倉
、長崎の他に一番強くおされていたのが、京都だったこと
です。そして、原爆が爆発した時の中心の温度が
100万℃、地上の温度が3000℃だということです。

太陽の表面の温度は6000℃なのでそれを原爆は
上回っていたことがいちばんのおどろきでした。

私は今回の特別授業を受けて、いつか私も
原爆の時の写真などが展示されている資料館に
行きたいと思いました。今の私にできることは、

戦争や原爆の話を見たり、聞いたりしたことを、
だれかに伝えて、戦争や原爆のおそろしさを、
実感させて、こういうものは世界にあってはならないと
知らせることだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆のおそろしさを教科書で学んだけれど、
実際は教科書なんかよりもっとおそろしいことだと
分かりました。思い出したくないけど後世に伝えて
いくためにお話をされたことをとても感謝して
います。

この授業で教えていただいた原爆のおそろしさを僕たちがさらに後世に伝えていこう
と思いました。

二度とくり返してはいけないことだという
ことを僕たちがしっかりと学び、この授業で
原爆のおそろしさを改めて知った僕たちが
このことを二度とくり返さない、戦争もしない国へ
とこの日本を変えていかないといけな
いと思いました。僕たちではなにもできないかもし
れないけれど、せめて原爆のひきさきのこと
を伝えていこうと思います。

僕たちに原爆の本当のおそろしさを
教えてくれてありがとうございました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、この授業で原子爆弾の怖さをすごく
感じました。原子爆弾たった1発で、人間
が人間でなく、ろうのようにしてしまいそし
て、家族や子どもの人生をこわし、生き
地獄にする。それが原子爆弾なんだと
思いました。

ぼくは、原子爆弾に関する国語の授業
で、死亡者数、原爆ドームの元などは知っ
ていました。さらに図書室に置かれている
『はだしのゲン』を読んだこともありました。

ぼくは、原子爆弾の実体体験などを
「見たり」聞いたりとすると、もし主人公がぼくだ
ったらを想像すると、こわくなって今日もしか
したらみんな死ぬかも」と思ってしまうようにな
ります。原爆、いや核爆弾を見ると
死を想像してしまい、こわくなります。

そして、「たおいて」と言ってもたすけてくれない。
ただ死を待つ。それはとても生きるながら
人間が一番こわいものだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

18

1しゅんの間で多くの人の命をうばうはくたは
どうしてあるのだろうか。どうして人の命を、夢を家族を
未来をうばってまでやりたかったことはなんなのだろうか。

そう思った。せつとこのことで生き残った人々も病気がど
てくるしんでいる。原爆く資料館でかざってある人まお
はとてませんくなものだった。でもこれよりもっともつかな
い人がそのとうじの広島にいたのだと思うと目をつぶりにた
なた。

いま毎日ごはんをたぐすたべて、学校にきて、テレビを
見て。そんな平ほんな毎日が幸せで、希望たど
いうことを知た。

これからもつよい日本にするために。絶対に戦争の
おきな日本にするためには、仲間を大切にすること
が大事だと思つ。そして人々が自分の意見をしっかりと
もつていくことも大事だと思つ。

戦争のない世界へ。これからも安全で
多くの人がくらすせる世界をみんなで作っていきたい。
そのことをおしえてくれた原爆先生にありがとう
ごさいました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

初めての原爆^{げんぱく}のことについての授業で
知ったことがたくさんあった。

その時の音など細かくさいげんされていて
とても分かりやすかった。

人の皮がはがれおちるなど、ひさんなすかたを
感じて、戦争はあってはならない。と改めて
感じた。

ゴルフボールくらいの小さなウランで広島
全体がはかいされたと聞いた時、ウランの
こわさを知った。

この原爆のおそろしさを知った人々は、
このことを思い出したくない、と思。でも、
こうして後世に伝えてくださっていて、
とても勇気がいるんじゃないかと思った。

戦争は、体験できないから、こわさ、おそろし
さはあまり感じなかったけど今回お話を聞いて
戦争のことが少し分かった気がします。

こわさもおそろしさも感じました。だから、ぜったいに
戦争はしたくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

受講して、原爆は、とても怖いという事が、分かった。

今、平和な、この日本が、いっしょんで、何もなくなるガレの世界と書いて、

なにかが、いま、ぶつに、安全だと思、ている今の日本が、とても怖く、

感じました。

なにも力も、1秒で、なくなると思うと、不思議と怖さで、

い、は、わい、です。

原爆かおとさ木たおとの、人々のすがた、かたち。

私は、どういふのが苦手で、あんまり、ききたくなかったけど、

人々の姿は、ヒドイ以上。ときいて、とてもかなしい気持ちになりました。

原爆か、おとされる直前は、光る、という=とを、始めてした。

私は、納分の元いどうをみて、すくはくかあり、

怖く、感じました。

なんで、おとすのか、いふか、分らない。

おとすかおも、たのいのか、う木いのか、

そのこまよか、分らないかいた。

1人、一生けん命生きていふに、いっしょんで、おはてか

たくなると思すと、許せない。

かか、原爆かというものを、もと知り、いっしょという

ことを、改めてしりました。